

◆技術委員会

活動状況

[正副会長会・総務委員会]

開催年月日	議 事 事 項
3. 4. 2	1. 4月定例理事会の提案議題について
3. 5. 7	1. 5月定例理事会の提案議題について
3. 6. 4	1. 6月定例理事会の提案議題について
3. 9. 3	1. 9月定例理事会の提案議題について
3. 9. 29	1. 10月定例理事会の提案議題について
3. 11. 5	1. 11月定例理事会の提案議題について
3. 12. 3	1. 12月定例理事会の提案議題について
4. 2. 4	1. 2月定例理事会の提案議題について
4. 3. 4	1. 3月定例理事会の提案議題について

[技術委員会]

開催年月日	議 事 事 項
3. 8. 3	<ol style="list-style-type: none">1. 令和2年度委員会活動の実施状況について2. 令和3年度事業計画および予算について3. 測定機器貸与台数累計表について4. 機械設備工事施工マニュアルの改訂について5. 令和3年度技術研修見学会について6. 令和3年度技術講演会について
3. 12. 6	[令和3年度技術講演会 第1回分科会] <ol style="list-style-type: none">1. 令和3年度技術講演会について

令和 3 年

12月 1 日 技術委員会主催「令和 3 年度技術研修見学会」開催

場 所 東芝キャリア株式会社 富士工場

参加者 18名

令和 4 年

2 月15日 技術委員会主催「令和 3 年度技術講演会」開催

場 所 神奈川中小企業センタービルおよびオンライン

講 演

第 1 部 災害配慮トイレ／レジリエンストイレ

講師 株式会社LIXIL 森川 芳光 氏

第 2 部 環境負荷低減を実現する製品開発

～ ALL日立金属の技術応用のご紹介～

講師 日立金属株式会社 高田 栄治 氏

第 3 部 高まる更新需要へのダイキンの対応

～ トータル省工事VRVシステムのご提案～

講師 ダイキン工業株式会社 石田 彩乃 氏

第 4 部 恒温室設計の悩みを解決する省エネ精密空調機のご紹介

講師 オリオン機械株式会社 清水 俊行 氏

受講者 会場30名、オンライン31名

〔合計61名〕

令和3年度 技術研修見学会開催 ～東芝キャリア株式会社 富士工場～ 技術委員会



技術委員会主催の「令和3年度技術研修見学会」が令和3年12月1日(水)に、静岡県富士市の「東芝キャリア富士工場」において実施され、参加者は会員17名(12社)、事務局を含め計18名でした。

朝の通勤時間帯は大雨でしたが、みなとみらいを出発する頃には雨も上がりました。富士工場が近づいてくると、車窓から雄大な富士山の出迎えを受け、この研修見学会がきっと良いものになると、開始前から確信を持ちました。

東芝キャリア株式会社は本社を川崎に置き、富士工場の他に掛川開発センター、津山事業所を展開しています。その中で、富士工場は1943年に創業し、現在までで78年の歴史があります。東芝キャリア株式会社の国内中核拠点の役割を担っている工場となります。

工場に到着後、研修会会場では横山技術委員長の挨拶に始まり、富士工場概要説明、2020年度省エネ大賞の経済産業大臣賞を受賞したマルチUシリーズの商品説明を受けました。

マルチエアコン業界は、4,500億市場で、特に中型クラスがここ数年で大幅増とトレンドになっているとの説明がありました。

工場見学では、コンプレッサーの製造工程を見学させて頂きました。材料研磨～組み上げ～検査～出荷という流れで手順ごとに案内して頂き、丁寧な説明を受けました。

質疑応答では小澤技術副委員長が工業会を代表して質問をし回答をいただきました。※

コロナの感染に気が抜けない状況のなか、趣旨に賛同いただき参加くださった皆様には大変感謝しております。この研修見学会で得たものを各自各社で持ち帰り、今後の仕事に役立てて頂ければ、空調衛生工業会技術委員会のひとりとして大変嬉しく思います。

最後に、コロナ感染リスクがある中での丁寧なご説明頂きました東芝キャリア株式会社様の方々へ深く感謝いたします。(技術委員会 Y・K記)

※工業会からの質問への回答

質 問	回 答 の 要 旨
<p>商品の供給状況 メーカーからの供給の遅れを踏まえて</p>	<p>ベトナムのロックダウンによる部品生産の遅れは改善方向に向かっているが、メーカーの生産ラインは100%稼働には至っていない。</p>
<p>銅管に代わる新たな材料の開発状況 素材高騰を考慮して</p>	<p>銅管の代替案として、製品の中で使用量が最も多い熱交換器のアルミ化について検討を進めている。</p>
<p>ライフサイクルアセスメントに対する取り組み状況</p>	<p>持続的発展が可能な社会の実現を目指す東芝キャリアグループの環境活動に関する基本的事項を定めている。その中で、製品開発においては、材料調達から製造、流通、使用、廃棄までライフサイクル各段階において考慮すべき項目を定め、LCA(ライフサイクルアセスメント)を実施する事により、環境負荷の低い製品開発に注力している。</p>
<p>冷媒へのメーカーの取り組み状況</p>	<p>現時点ではコスト・性能・入手安定性等の面から、他社同様、店舗オフィス用エアコンには低GWP冷媒であるR32を選択しているが、次世代冷媒については複数種の冷媒を対象に先行開発の中で検討を進めている。今後の法規制、各社動向等を見据えながら、冷媒転換の方針を決定していく予定。</p>

令和3年度技術講演会開催 「環境にやさしい最新技術紹介」 技術委員会



当会の社会的使命の一つである脱炭素社会の実現や環境負荷の低減への貢献を学ぶ機会として技術講演会を毎年開催しています。

令和3年度は、令和4年2月15日(火)に神奈川県中小企業センターの会議室とオンラインを組み合わせたハイブリッド方式で開催しました。

冒頭のあいさつで横山技術委員長は「新型コロナウイルスの感染拡大でこれまでに経験のしたことのない事態が続く、我々の生活はもちろん、社会のシステム

も大きく変わっていると、工業会のスローガンである『神奈川発!! 地球にいいこと、ひとつずつ』を改めて考えて行動して欲しいと」と呼び掛けました。

講演は、4名の講師から各メーカーで取り組まれている環境にやさしい機器や技術についてご紹介いただき、参加者は、61名（会場31名、オンライン30名）でした

講演のテーマ	講演者
災害配慮トイレ/レジリエンストイレ	森川 芳光氏 (株式会社LIXIL)
環境負荷低減を実現する製品開発 ～ALL日立金属の技術応用のご紹介～	高田 栄治氏 (日立金属株式会社)
高まる更新需要へのダイキンの対応 ～トータル省工事VRVシステムのご提案～	石田 彩乃氏 (ダイキン工業株式会社)
恒温室設計の悩みを解決する省エネ 精密空調機の紹介	清水 俊行氏 (オリオン機械株式会社)

